

令和2年度 尾鷲市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る事業実施結果報告（重要業績評価指標(KPI)の実績値等）

基本目標	取組項目(中)	取組項目(小)	重要業績評価指標(KPI)の現状値と目標値									実績値及び事業効果				KPIに影響する主な事業 ※1 事業が複数の場合は、事業ごとに記入 足りない場合、行を追加してください	決算額 (千円)	地方創生 推進交付金 対象額	実績値を踏まえた取組項目(小)の今後の方針について			
			指標	現状値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R3)	単位	実績値 (R2)	実績値/ 目標値	KPIの達成度が50%以下 の場合は、その理由	事業効果				数値公表(予 定)年月	事業名称	今後の方針	今後の方針の理由
(1) 農林水産物の ブランド化の推進	① 漁村・漁業活性化への支援、海面養殖業の振興	指標①	市内事業所への就業者数	4,923	4,976	4,968	5,055	5,052	4,990	4,923	人	4,953	101%									
		指標②	観光入込客数(過去3ヶ年平均値)	62	67	66	65	64	65	68	万人	58	85%									
		指標①	漁業総生産量の三重県に占める割合	(H25)3.1	(H26)2.9	(H27)3.2	(H28)2.7	(H29)2.8	(H30)2.8	(H30)3.1	%	2.6	90%		地方創生に効果があった	令和4年3月				・水産業の再生、漁村の活性化を図るため、地域資源を活用した施策を推進する。		
		指標②	マハタ生産量	73	94	175	138	160	155	100	トン	142	142%		地方創生に効果があった	令和4年3月	水産振興費	12,231		③特に見直しをせず事業を継続する		
		指標③	養殖ヒロメ生産量	5	3	4	4	4	3	7	トン	1	14%	冬の高温等がヒロメの生長に悪影響を与えたと推測される。	地方創生に効果があった	令和4年3月						
		指標①	尾鷲ヒノキを利用したアオリイカ産卵床設置基	80	137	146	136	114	118	120	基	103	86%		地方創生に効果があった	令和3年10月	尾鷲ヒノキ製アオリイカ産卵床事業(製作、設置)	257		③特に見直しをせず事業を継続する	・漁業資源の維持、増大に必要な生産基盤の管理等に努めていく。	
	② 水産物の資源・生息海域の環境管理	指標②	尾鷲湾6箇所、賀田湾8箇所の水質調査	24	24	24	24	24	24	24	回	24	100%		地方創生に効果があった	令和4年3月	漁場の管理保全事業(水質調査事業)	408				
		指標①	尾鷲ヒノキを利用したアオリイカ産卵床設置基	80	137	146	136	114	118	120	基	103	86%		地方創生に効果があった	令和3年10月	尾鷲ヒノキ製アオリイカ産卵床事業(製作、設置)	257		③特に見直しをせず事業を継続する	・漁業資源の維持、増大に必要な生産基盤の管理等に努めていく。	
	③ 水産物の普及啓発活動	指標①	調理体験の実施(市内中学校生徒)	5	3	4	6	7	3	10	クラス	0	0%	新型コロナウイルス感染症の影響により、開催予定であった調理体験が中止となった。	地方創生に効果がなかった	令和3年10月	水産物普及啓発事業(調理教室)			②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	・地域の小中学生を中心に、地場産である水産業への理解、海や魚への興味を深めてもらうよう、普及啓発に取り組む。	
		指標②	ヒラメ種苗放流・アオリイカ産卵床づくり体験及び学習会の実施	4	4	3	3	3	3	4	回	0	0%	新型コロナウイルス感染症の影響により、開催予定であった体験学習会が中止となった。	地方創生に効果がなかった	令和3年10月	種苗放流体験、アオリイカ産卵床づくり体験事業					
	④ 農林業の振興	指標①	尾鷲紀北管内において現在使用しているチューブ苗の植栽面積	20.4	20.4	30.0	53.0	78.0	90.0	100.0	ha(7ヶ年累計)	94	94%		地方創生に効果があった	令和3年3月				②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	・市産材を活用した補助制度の対象が、新築に限ったものであるため、補助制度の利用者や施工業者等を対象とした情報収集を進めると共に、事業の見直しも含めた検討を予定している。	
		指標②	尾鷲産材を使用した住宅建設件数	4	5	4	5	3	2	5	件	0	0%	住宅事情や新築住宅の需要に変化が生じているものと思われる。	地方創生に効果がなかった	令和3年3月	木材需要拡大事業					
		指標③	尾鷲産農産物のPRイベント開催回数	2	0	2	2	2	2	2	回	0	0%	新型コロナウイルス感染症の影響により、開催予定であったイベントが中止となった。	地方創生に効果がなかった	令和3年3月						
	(2) 食のまちづくりの推進	① 食で攻める	指標①	食のプロモーション実施回数	0	3	4	3	4	4	4	回	0	0%	コロナ禍により、イベント等の開催や都市部等でのPR活動が中止となったため。	地方創生に効果がなかった	令和3年4月				②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	・対面方式の展示会等はコロナ禍の影響により、非対面式のオンライン等の開催や中止が相次いだ。そのため、食の産業開発促進事業では、オンライン商談会対応等のセミナーや動画PR等により、非対面方式でのプロモーションという形で事業者向けのセミナーを行うなど、取組みの見直しを行った。
			指標②	メニュー開発品数	0	12	42	42	42	42	30	点(7ヶ年累計)	42	140%		地方創生に効果があった	令和3年4月	産業開発促進事業	1,489			
			指標③	デザイン制作数	0	6	13	13	13	13	4	点(7ヶ年累計)	13	325%		地方創生に効果があった	令和3年4月					
		② 食で守る	指標①	魚を好きな児童・生徒の割合	H27より調査	76	89	87	86	85	90	%	85	94%		地方創生に相当程度効果があった	令和3年10月	健康増進事業	19,191		③特に見直しをせず事業を継続する	・令和3年度以降も、水産農林課と連携し、水産振興予算での事業展開を図っていく。
			指標②	健康づくりの満足度	2.91	2.88	2.91	2.94	2.93	2.95	3.10	(5点満点)	2.95	95%		地方創生に効果があった	令和3年10月					
指標①			食のプロモーション実施回数	0	3	4	3	4	4	4	回	0	0%	コロナ禍により、イベント等の開催や都市部等でのPR活動が中止となったため。	地方創生に効果がなかった	令和3年4月						
(3) 後継者対策、起業支援、事業・企業誘致の推進	① 後継者対策	指標①	新規漁業就業者	1	4	6	7	10	13	13	名(7ヶ年累計)	17	131%		地方創生に効果があった	令和3年10月	漁業後継者、就業	6		②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	・引き続き関係機関と連携しながら、漁業体験等を通して新規漁業就業者の受け入れを図っていく。また、開発した新商品を販路に乗せていくため、オンライン商談、販路開拓の支援セミナーや、尾鷲まるごとヤーヤ便、ふるさと納税の返礼品などの販売数等を拡大し、特産品の販路拡大に向けた動きを進めていく。	
		指標②	有効求人倍率	1.25	1.4	1.5	1.62	1.61	1.37	1.1	(倍)	1.46	133%		地方創生に非常に効果的であった	令和3年4月						
		指標③	「尾鷲ものづくり塾」等の取り組みによる新商品開発等の件数	H27より調査	5	18	26	32	41	50	件(7ヶ年累計)	51	102%		地方創生に効果があった	令和3年4月	産業開発促進事業	1,489				
		指標④	「尾鷲まるごとヤーヤ便」頒布会と特別便の出荷便数	12,031	15,913	10,497	9,610	10,157	9,931	14,437	便	35,497	246%		地方創生に効果があった	令和3年4月						
	② 事業・企業誘致及び起業支援	指標①	企業・事業誘致の件数	0	0	0	0	3	3	4	件(7ヶ年累計)	3	75%		地方創生に効果があった	令和3年9月	商工振興事業	258,854		②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	・地域資源を活用し、企業・事業誘致や起業支援を引き続き取り組んでいくとともに、深層水事業については、利用者の増加に向けた販路拡大事業の実施や、PRの実施、企業へのアプローチや新たな販売方法の構築などを行う。企業版ふるさと納税については、寄附を受けられる環境を整えたことから、今後は、SDGsや脱炭素などの社会ニーズを注視するとともに、国等が行うマッチングなどに積極的に参加していく。	
		指標②	起業支援による企業件数	0	0	0	16	27	33	30	件(7ヶ年累計)	42	140%		地方創生に効果があった	令和3年4月						
		指標③	海洋深層水使用料収入	280	260	253	210	169	172	308	万円	169	55%		地方創生に効果があった	令和3年9月	海洋深層水推進事業	19,485				
		指標④	企業版ふるさと納税							0	2	件(2ヶ年累計)	1	50%		地方創生に効果があった	令和3年3月	尾鷲市地方創生拠点整備等基金	1,000			

基本目標	取組項目(中)	取組項目(小)	重要業績評価指標(KPI)の現状値と目標値								実績値及び事業効果					KPIに影響する主な事業 ※1 事業が複数の場合は、事業ごとに記入 足りない場合、行を追加してください	決算額 (千円)	地方創生 推進 交付金 対象額	実績値を踏まえた取組項目(小)の今後の方針について				
			指標	現状値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R3)	単位	実績値 (R2)	実績値/ 目標値	KPIの達成度が50%以下 の場合は、その理由	事業効果				数値公表(予 定)年月	事業名称	今後の方針	今後の方針の理由	
(3) 子育てしやすいまちづくり	① 切れ目のない子育て支援	指標①	子育て支援情報を受けた幼児を持つ親権者の割合	H28以降取組開始		0	100	100	100	100	%	100	100%		地方創生に効果があった	令和3年11月	地域子育て支援拠点事業	8,152	-	③特に見直しをせず事業を継続する	・地域子育て支援拠点(ちびっこ広場)のKPIの達成度は目標を下回っているが、子育て中の親子の居場所や保護者の相談の場としての重要な役割を担っており、子育て世代には必要不可欠な事業であるため利用者の拡大を図り、事業を継続する。		
		指標②	未就園の0～2歳の子どものうち、ちびっこ広場を利用している割合	新項目					35	40	%	13	33%	コロナ禍の影響により保育園(2.4～5月、R3.2月)があったこと、保護者が感染防止のため登録や参加を控えたため	地方創生に効果があった	令和3年11月	幼児健康診査事業	609	-				
	② 子育ての経済的支援	指標①	医療費助成の対象枠の拡大	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	通院(小学生まで)入院(中学生まで)	地方創生に効果があった	令和3年11月	子ども医療費助成事業	26,368	-	③特に見直しをせず事業を継続する	・子ども医療費助成事業及び多子世帯支援事業ともに継続して事業を実施する。 また、子どもの健康を守るために定期予防接種未接種者及び、任意接種に係る経済的支援を継続するとともに、接種率100%を維持することで、子どもの発育・発達支援及び子育て支援を切れ目なく全員に実施できるよう今後も継続する。	
		指標②	多子世帯給付対象者	給付なし	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	第3子以降全員	地方創生に効果があった	令和3年11月	多子世帯支援事業	1,287	-			
		指標③	水痘・おたふく・ロタ・MR(風疹・麻疹)の予防接種率	新項目					100	100	%	100	100%		地方創生に効果があった	令和3年11月	任意予防接種事業	2,421	-				
	③ 保育所の充実	指標①	待機児童の数						1	0	人	0	100%		地方創生に効果があった	令和3年11月	保育所事業	534,421	-	③特に見直しをせず事業を継続する	・乳児からの保育園入園の増加、発達の気になる児童の増加に対応できるよう事業を継続していく。		
	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する	指標①	防災・危機管理の満足度	2.95	2.66	2.73	2.8	2.81	2.77	3.25	(5点満点)	2.82	87%										
			指標②	地域医療の満足度	2.46	2.49	2.52	2.54	2.4	2.45	2.71	(5点満点)	2.51	93%									
		(1) 地域特性を生かした尾鷲ならではの地域づくり	① コミュニティの振興	指標①	コミュニティセンターが行う活動への述べ参加者数	11,806	12,200	10,574	10,150	11,100	9,311	12,986	人	5,924	46%	新型コロナウイルス感染症予防対策として、講座等の中止を行ったため。	地方創生に効果があった	令和3年4月	コミュニティ活動経費(センター管内の地域間交流活動)	3,911	-	③特に見直しをせず事業を継続する	・昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、活動の一部中止を余儀なくされた。今後も継続して取り組みを続けていきたいが、ウィズコロナ時代の本活動の在り方を、地域住民と一緒に検討していきたい。
				② 健康づくりの推進	指標①	健康ポイント連携事業数	7	7	34	35	39	38	47	事業	38	81%		地方創生に効果があった	令和3年11月	健康増進事業	19,191	-	③特に見直しをせず事業を継続する
指標②		健康づくりの満足度	新項目							2.93	3.00	(5点満点)	2.95	98%		地方創生に効果があった	令和3年5月						
(2) 安心して暮らせる地域づくり		① 安全な暮らしの確保	指標①	防災・危機管理の満足度	2.95	2.66	2.73	2.8	2.81	2.77	3.25	(5点満点)	2.82	87%		地方創生に効果があった	令和3年5月	夏休みに伴う防災パトロール	-	-	③特に見直しをせず事業を継続する	・犯罪抑制は、地域の監視の目が行き届いていることが重要であるため、今後も警察署等との顔の見える関係を構築し、また、防犯委員の加入促進を図り、防犯活動の強化に努める。 交通安全関連事業は、今後も継続して取り組む必要性が高く、各関係機関と連携して啓発活動に取り組むとともに、交通安全施設の充実に取り組んでいきたい。	
			指標②	刑法犯認知件数	201	102	96	95	61	60	60	件	57	95%		地方創生に効果があった	令和3年11月	祭礼、花火大会に伴う防犯パトロール	-	-			
			指標③	交通事故発生件数	710	743	651	700	657	713	650	件	556	86%		地方創生に効果があった	令和3年1月	交通安全施設整備事業	2,168	-			
(3) 地域と地域を連携する		② 安心な暮らしの確保	指標①	地域医療体制の満足度	2.46	2.49	2.52	2.54	2.4	2.45	2.71	(5点満点)	2.51	93%		地方創生に非常に効果的であった	令和3年10月	救急医療体制事業	4,466	-	①事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる	・今後も24時間365日、救急医療の受け入れを堅持していく。	
			① 市内における連携	指標①	コミュニティセンター間での連携事業数	1	2	5	4	8	7	34	事業	4	12%	新型コロナウイルス感染症予防対策として、講座等の中止を行ったため。	地方創生に効果があった	令和3年4月	コミュニティ活動経費(センター管内の地域間交流活動)	3,911	-	②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	・昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、活動の一部中止を余儀なくされたが、今後も継続して交流活動を推進し、地域間連携を推進したい。 また、公共交通については、引き続き利便性の向上とともに地域公共交通の確保維持に取組むとともに、今後の新型コロナウイルス感染症への対応や新たな公共交通の在り方について検討していく。
指標②	公共交通利便性の市民の満足度(4路線平均)	3.81		3.81	3.81	3.86	3.68	3.61	3.86	満足度	3.96	103%		地方創生に非常に効果的であった	令和3年6月	交通体系関係事務経費	56,877	-					
(3) 地域と地域を連携する	② 市外との連携	指標①	本戦略における地域が連携した事業数	0	9	11	6	6	6	6	事業	5	83%		地方創生に効果があった	令和3年11月	新型コロナウイルス終息後の国内及び外国人観光客に対するおもてなし向上推進事業	1,800	900	②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	・ワクチンの普及などの状況も踏まえ、長期化するコロナ禍における事業の対応として、今後の見直しを行った。		
		指標②	本戦略における地域が連携した事業に関わった団体数	0	14	14	16	16	16	16	団体	16	100%		地方創生に効果があった	令和3年11月	ころ豊かにしごとと子育てができる移住促進事業	1,751	875				